

コロナ禍における Jr.グローブマッチ運営に関するご案内

コロナ禍においても、安心・安全を確保しつつ、選手が日頃の練習の成果を発揮し、試合を通じて成長できる大会を開催したいと考えております。

試合会場をジムの仲間や家族が取り囲み、密着して熱く大きな声で応援する。そんな Jr.グローブマッチの魅力が出せないのは残念ですが、ジュニア選手が安心・安全に試合ができるようスタッフ一同全力で大会運営にあたります。

大会を開催するにあたり参加選手、参加ジムの皆様には、ご協力をお願いすることが多くなりますが、どうぞご理解いただきますよう、お願い申し上げます。

大会の有無・欠場について

■少しでも体調が悪いと感じる選手は出場を辞退してください。
当日キャンセルも受け入れます。欠場した選手の出場費は全額返金します。

集合時間について

■バンタム級以下の階級に出場する選手は、朝 9 時集合(会場は 8 時半よりオープン)、計量となります。
9 時 30 分から開会式、9 時 40 分から試合開始予定です。

■フェザー級以上の階級に出場する選手は、本人が出場する階級のトーナメント開始予定時刻よりも 2 時間前を目安に会場入りし、計量を行ってください。

応援について

- 会場内で試合を観戦・応援できる人数を制限する予定です。
観戦・応援可能な人数は、コロナの状況によりしますので、追ってご連絡いたします。
- 試合やウォーミングアップを行う選手以外は、マスクの着用を義務とします。
- 試合中、声を出しての応援や指示はセコンドのみとし、それ以外の方は拍手での応援とします。

大会の運営について

- 小さい階級からトーナメントを行い、1 回戦から決勝まで一気にを行い入賞者を決め、階級ごとに表彰まで行います。連続して試合することもありますので、しっかりと体力をつけて下さい。
- 小さい階級の選手は自分の試合が終わり次第帰宅可能、大きい階級の選手は自分の試合に合わせて会場入り可能、とします。
- 計量は、混雑しないよう分散して行います。
- ヘッドガード・膝サポーターにつきましては、出場階級の基準に適合したものなら、選手自身で用意してもらっても問題ありません。

その他のコロナ対策について

- グローブや防具は、試合毎に消毒します。
- スタッフ関係者、セコンドはマスクを着用します。
- 定期的に換気を行います。

Jr.グローブマッチ大会 参加申込要項

- 【1】大会名 第32回 Jr.グローブマッチ大会
【2】開催日時 **2022年9月11日(日)**
【3】選手集合 **9:00** ※階級ごとに集合時間が変わりますので後日連絡します
【4】試合開始 **9:40** ※モスキート級から試合を開始します
【5】開催場所 春日市総合体育館(2階・柔道場) 春日井市鷹来町 4196-3 TEL:0568-84-7101
【6】申込料金 **3,000円**
■参加申込は、**2022年8月26日(金)**までに、大会事務局まで送って下さい。
■申込料金は、ジムごとにまとめて当日現金でお支払い下さい。
■参加者には、**ジムまたは個人でスポーツ保険に加入することを義務づけます。**
■体調不良による欠場は、参加費を請求しません。

【大会事務局・申込先】

〒487-0034 愛知県春日井市白山町 2-19-14-2F
株式会社 KH デザイン内 大会事務局
FAX (0568) 29-5551 TEL 090-6559-2920 [松浦]

大会注意確認事項

- 出場選手は決められた時間までに集合し、計量を行います。
※計量体重が登録体重よりも2kg以上オーバーした場合は、主催者側との相談の上、クラスを上げて出場するか、グローブハンデ・判定ハンデを与えます。
- 出場選手が集合時間に遅れた場合は失格とします。何等かの事情で参加不可能になった場合は、松浦まで連絡して下さい。
- 出場資格は以下の通りです。
 - ・心身共に健康である幼児・小学生の男女
 - ・グローブでの試合経験ある者か、グローブ練習をしている者
 - ・他のアマチュア大会でチャンピオンベルトを巻いた実績がなく、当大会で3回以上の優勝実績がない者
 - ・ジム代表者と保護者の同意を得た者
- どの階級も出場選手が3人の場合はリーグ戦、4人以上の場合はトーナメント戦になります。場合によってはワンマッチになることもあります。
また出場人数によっては2つの階級合同で、試合を組む場合があります。
※2階級合同で試合を組む場合、階級が下の選手のジム代表者に事前に連絡し、承諾を得ます。
※対戦相手がない場合、試合ができないこともあります。ジム代表者に事前に連絡します。
- 試合の組合せは、各選手のポイントと実績を参考に主催者が決定いたします。
組合せ変更の依頼は受けませんが、出場選手の情報が間違っている場合はご連絡下さい。
- 表彰について、出場選手が2~3人の場合1名(優勝)、4~5人の場合2名(優勝・準優勝)6人以上の場合3名(優勝・準優勝・3位)を表彰します。
3名を表彰する場合は、三位決定戦を行います。
- 試合中に負傷、または事故等が発生した場合、主催者は応急処置を行います。それ以上の責任は一切負いません。
その後の治療に関しては、各個人スポーツ保険で対応して下さい。

Jr.グローブマッチ大会ルール

ク ラ ス	<p>[1] 階級は学年で分けるのではなく、下記の計算式により分ける。 「身長(cm)」 + 「体重(kg)×1.5」 + 「学年×5」 + 「格闘技経験年数×1.5」 ※階級分けの計算式 [例] 127cm + 28kg × 1.5 + 2年生 × 5 + 2 × 1.5 = 182(フライ級) ※身長、体重の小数点以下は四捨五入する。 ※未就学児童は、学年を0とする。 ※学年は、中学生の場合6を加える。中1=「7」、中2=「8」、中3=「9」とする。 ※経験年数6ヶ月までは切り捨て、7ヶ月以上は切り上げる。 ※経験年数が3年以上の場合は、すべて3年として計算する。</p> <p>[2] 階級は以下の10通りとする。 ・ (-150) モスキート級 ・ (-170) Sモスキート級 ・ (-190) フライ級 ・ (-210) バンタム級 ・ (-230) フェザー級 ・ (-250) ライト級 ・ (-270) ウェルター級 ・ (-290) ミドル級 ・ (-310) ヘビー級 ・ (+310) Sヘビー級</p> <p>[3] 男女合同で行い、女子を-1年生として階級を決める。 ※原則として各階級で試合するが、人数の少ない階級が生じた場合、2階級合同で行うこともある。</p>
競 技 用 具	<p>[1] 選手は、下はタイツ、キックパンツ、空手衣を着用する。上はTシャツを着用する。 [2] 選手は、主催者が用意したグローブを着用する。 バンタム級以下は「8oz」、ライト級以下「12oz」、ウェルター級以上「14oz」 [3] 選手は、両足にレッグプロテクター、両膝にニーパットを着用する。 Sモスキート級以下の選手で、レッグプロテクターで膝が隠れる場合は、ニーパットはなしでも構わない。 ライト級以下の選手は、レッグプロテクターとニーパットを各自で用意する。(布製の白か黒) ウェルター級以上の選手は、主催者が用意したレッグプロテクターとニーパットを使用する。 [5] 選手は、頭に主催者が用意したヘッドガードを着用する。 女子選手とバンタム級以下の選手は、前面ガード付きのヘッドガードを着用する。 フェザー級以上の選手は、一般用のヘッドガードを着用する。 [6] 選手は、マウスピースを各自で用意し、着用する。 [7] 男子選手は、ファールカップ(金的)を各自で用意し、着用する。 女子選手は、できる限りアブスメントガードを各自で用意し、着用する。</p>
試 合 規 則	<p style="text-align: center;">試 合 開 始</p> <p>[1] レフリーの合図により対戦者は赤、青のコーナーから登場する。 [2] レフリーを中心に間合い約2mをとり対面する。 [3] 試合の始めと終わりには、対戦相手に礼をする。 [4] 試合時間は、ライト級以下は「1分30秒」とし、ウェルター級以上は「2分」とする。 [5] 判定が決しない場合は「1分」の延長戦を「1回」行う。(ただし、決勝戦は延長「2回」まで行う。)</p> <p style="text-align: center;">審 判 員</p> <p>[1] 審判員は、レフリー1名、ジャッジ3名とし、他に監査役を1名置く。 [2] 判定は、ジャッジ3名の旗判定とする。 [3] 審判員は、シュートボクシング、もしくはキックボクシングのプロ選手かプロ経験者で行う。 [4] 審判員の判定に対しては、一切の意義申し立てを行わない。</p> <p style="text-align: center;">判 定</p> <p>[1] 判定基準はパンチ、蹴り等の総合判定する。 [2] 勝者、敗者の判定は、次の通りとする。 1. 規定の試合時間終了後に3名のジャッジの旗判定により、判定を下す。 2. 判定基準の優先順位は、[ダウン数>ダメージ>クリーンヒット数>積極性]とする。 積極性は、攻撃手数・前進度合い(場外への逃げ)・身体の状態(バランス)を総合的に考える。</p> <p style="text-align: center;">有 効 技</p> <p>[1] パンチの種類は以下の通りとする。 ジャブ/ストレート/フック/アッパー/ボディーブロー [2] 蹴りの種類は以下の通りとする。 前蹴り/後蹴り/回し蹴り/後回し蹴り/横蹴り/回転蹴り/飛び蹴り/二段蹴り/膝蹴り/後飛び蹴り</p>

K O ・ T K O	<p>[1] ダウンをして、10カウント以内にファイティングポーズができない場合はKOの判定を下す。</p> <p>[2] 同じラウンドにおいて、2回のダウンでTKOの判定を下す。 ※1回目のダウンでも、ダメージが大きいと判断した場合はすぐにKOの判定を下す。</p> <p>[3] 鼻血など、出血が止まらない場合はTKOの判定を下す。</p> <p>[4] 両選手の実力差が歴然たる場合は、レフリーの判断により、試合途中においても勝者敗者の判定を下す。</p> <p>[5] ダウンの基準は以下の通りとする。 有効な攻撃で、足の裏以外がマットについた時。 一定の攻撃に対して、反撃がなかった時。 逃げまわり、戦う意志が見られない（戦意喪失）時。</p> <p>[6] ダウンのポイントを1とする。ダウンを取られた場合でも、その後に与えたダメージやクリーンヒット数において優勢だった場合はドロー、またはマストジャッジによる判定勝利となる可能性がある。</p>																								
	反則 <p>[1] 反則行為が2度続いた場合は、レフリーの判断により減点1とする。 悪質な反則行為は、レフリーの判断により1回目でも減点や反則負けとする。</p> <p>[2] 反則行為は、1試合を通して積み重なるものとする。</p> <p>[3] 以下の行為を反則とする。</p> <table border="0"> <tr> <td>・バックブロー</td> <td>・すべての投げ技</td> <td>・首相撲</td> <td>・サバ折り</td> </tr> <tr> <td>・倒れた相手に対する攻撃</td> <td>・頭突き</td> <td>・サミング</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ヒジの攻撃</td> <td>・金的蹴り</td> <td>・顔面へのヒザ攻撃</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・首絞め</td> <td>・グラウンドでの攻撃</td> <td>・関節技</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・相手を侮辱する行為（セコンドや応援者も含む）</td> <td></td> <td>・相手に対して故意に怪我をさせる行為</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・故意にコート外に出た場合（相手の攻撃を嫌がり場外に逃げるような行為）（柔道場の場合）</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	・バックブロー	・すべての投げ技	・首相撲	・サバ折り	・倒れた相手に対する攻撃	・頭突き	・サミング		・ヒジの攻撃	・金的蹴り	・顔面へのヒザ攻撃		・首絞め	・グラウンドでの攻撃	・関節技		・相手を侮辱する行為（セコンドや応援者も含む）		・相手に対して故意に怪我をさせる行為		・故意にコート外に出た場合（相手の攻撃を嫌がり場外に逃げるような行為）（柔道場の場合）			
	・バックブロー	・すべての投げ技	・首相撲	・サバ折り																					
・倒れた相手に対する攻撃	・頭突き	・サミング																							
・ヒジの攻撃	・金的蹴り	・顔面へのヒザ攻撃																							
・首絞め	・グラウンドでの攻撃	・関節技																							
・相手を侮辱する行為（セコンドや応援者も含む）		・相手に対して故意に怪我をさせる行為																							
・故意にコート外に出た場合（相手の攻撃を嫌がり場外に逃げるような行為）（柔道場の場合）																									
失格 <p>[1] レフリー判断により悪質な試合態度と判断した時。</p> <p>[2] レフリーの指示に従わない時。</p> <p>[3] 出場時間に遅れて出場不可能な時。</p>																									
他	<p>[1] アクシデントやルールに記載されていない事態が発生した場合は、レフリーと監査役が審議し判断する。</p> <p>[2] トーナメントで勝利した選手が次の試合を棄権する場合は、負けた選手に次の試合への出場権が与えられる。</p>																								

階級	モスキート級 小1程度	Sモスキート級 小2程度	フライ級 小3程度	バンタム級 小4程度
ポイント	-150	-170	-190	-210
グローブ	8oz [主催者]	8oz [主催者]	8oz [主催者]	8oz [主催者]
スネ サポーター	布製 [選手]	布製 [選手]	布製 [選手]	布製 [選手]
ヒザ サポーター	布製 [選手]	布製 [選手]	布製 [選手]	布製 [選手]
ヘッドガード	ガード付 [主催者]	ガード付 [主催者]	ガード付 [主催者]	ガード付 [主催者]
試合時間	1分30秒	1分30秒	1分30秒	1分30秒

階級	フェザー級 小5程度	ライト級 小6程度	ウェルター級 中1程度	ミドル級 中2程度	ヘビー級 中3程度	Sヘビー級
ポイント	-230	-250	-270	-290	-310	+310
グローブ	12oz [主催者]	12oz [主催者]	14oz [主催者]	14oz [主催者]	14oz [主催者]	14oz [主催者]
スネ サポーター	布製 [選手]	布製 [選手]	布製 [主催者]	布製 [主催者]	布製 [主催者]	布製 [主催者]
ヒザ サポーター	布製 [選手]	布製 [選手]	合成皮革 [主催者]	合成皮革 [主催者]	合成皮革 [主催者]	合成皮革 [主催者]
ヘッドガード	一般用 [主催者]	一般用 [主催者]	一般用 [主催者]	一般用 [主催者]	一般用 [主催者]	一般用 [主催者]
試合時間	1分30秒	1分30秒	2分	2分	2分	2分

※女子選手は階級に関わらず、希望により「前面ガード付きのヘッドガード」を着用できる。